

ここ数日は最高気温が20度を超え、記録的な高温が続いています。この日も朝から上着が要らないぐらいの暖かさでした。数組の初めての参加者を迎えて、たくさんの春の生きものに出会う観察会となりました。

里山の家での持ち込み観察項目：ヒゲナガサシガメ、クロスジホソサジヨコバイの幼虫

先月二ホンアカガエルの卵塊を観察したオタマジャクシ池に様子を見に行きましたが、目視で確認できたオタマジャクシは多くはありませんでした。この日はあちこちでナナホシテントウにたくさん出会いました。見つけた人はみんな嬉しそうでした。大坂池の北のアンズはまだ花芽が少しだけほころんだ状態でした。草むらではセイヨウタンポポのほか、オオイヌノフグリやヒメオドリコソウなど春の草花が花盛りでした。



二ホンアカガエルのオタマジャクシ



ナナホシテントウ



アンズのつぼみ



セイヨウタンポポ



オオイヌノフグリ



ヒメオドリコソウ

参加者の男の子が、ヤママユの繭がついた枝が落ちているのを見つけました。中を調べてみると、蛹のかけらが入っていました。別の男の子が黒い甲虫を採ったのを見せてくれました。甲虫はコガタルリハムシで、見つけた植物の場所まで案内してもらった、ギシギシの葉の裏に卵がたくさん産みつけられていました。



ヤママユの繭の抜け殻



コガタルリハムシ



ギシギシについた

コガタルリハムシの卵

クズのつるが木に巻きついていたのでをはがすと、現れた葉痕がナマケモノの顔に見えるという意見が多数を占めました。炭焼き広場で満開のサクラは今回初めてシナミザクラであろうと紹介されました。田んぼは荒起こしが済んでいました。くらしの森が整備されてこの田んぼの土やイネの苗を入れてから希少種の水草類が育つようになったそうです。これらは言わば他の場所から持ち込まれた生きものであり保護の対象とするかどうかは議論の分かれるところです。もともとの場所で絶滅の恐れが生じるものについては種レベルの保全の観点から生きもの多様性を保つために移入先での保護が必要な場合もあるという説明を聞きました。



クズの葉痕



シナミザクラ



荒起こしの済んだ田んぼ



田んぼに太陽の光が十分届くよう南側の**コナラの大木**が名古屋市によって除伐されていました。切り株の年輪は58まで数えたそうです。雑木林に入ると倒木の樹皮を剥がしたところに**シロアリ**の巣が見つかりました。シロアリを初めて見たという参加者もいました。**カクレミノ**の葉は形にばらつきがあり、グーチョキパーの木との別名があります。3種類の形の葉を使って、子どもたちとじゃんけんをして遊びました。



積み上げられたコナラの枝



シロアリ



カクレミノでじゃんけん

昆虫に詳しい青年が人の手で大きく剥がされた**アベマキ**の樹皮を見て、乾燥が進んで虫が隠れる隙間もなく昆虫採集は難しくなると話しました。少し先では翼の付け根が繋がった**鳥の羽**が枝に引っかかっていた。オオタカに襲われたものらしく、後日この鳥は**アオバト**とわかりました。地面に穴が開いているのを子どもが見つかり、小枝差し入れてみましたが穴は深く何であるかはわかりませんでした。



剥がされたアベマキの樹皮



アオバトの食痕



地面の穴を調べる

次に倒木の下から大きな**ナメクジ**が見つかりました。体長は5cm以上あり丸々とした体つきで外来種だそうです。ナメクジと同じ陸貝の仲間である**キセルガイ**もすぐそばにいて、カタツムリと同じように目を出して歩く姿に驚く参加者もいました。中学生の男の子が拾った鳥の羽は**キジバト**の尾羽でした。



外来種のナメクジ



キセルガイの仲間



キジバトの尾羽

ヒサカキの花の香りが常に漂っていました。男子大学生が捕らえた**キタテハ**を披露してくれました。成虫越冬するチョウで、翅の裏には白くて小さな「c」の模様がありました。最後に振り返りの場所のウメの枝に、**ベニヘリテントウ**が飛んで来ました。カイガラムシを捕食するテントウムシとのことでした。



ヒサカキの花



キタテハ



ベニヘリテントウ

平和公園での観察項目(観察順): ニホンアカガエルのオタマジャクシ, ショウブの新芽, ナナホシテントウ, アンズをつぼみ, ベニヘリテントウ, セイヨウタンポポ, オオイヌノフグリ, コガタリリハムシ, ヒメオドリコソウ, ヤママユの繭の抜け殻, ギシギシについたコガタリリハムシの卵, クズの葉痕, クズの虫こぶ, シナミザクラ, ツクシ, ヌマエビの仲間, オオカマキリの卵, ガガンボ, ヒシバツタ, ミチタネツケバナ, 田んぼ, アオキの雄花, コナラの切り株, シボグモの仲間, ムカデの仲間, シロアリ, カクレミノ, 剥がされたアベマキの樹皮, 鳥の食痕(アオバト), 地面にあいた穴, キセルガイ, 外来種のナメクジ, キジバトの尾羽, ハサミムシ, ヒサカキ, ハラビロカマキリの卵鞘, オナシカワゲラ, キタキチョウ, キタテハ, ウグイスの声